

八木ゼミナールの活動内容

2年次（専門導入演習）

- （前期）必修授業「フィールドワーク入門」のグループワーク
2～3組のグループに分けて、ゼミ内でもグループワークを行います。
- （後期）地域経済分析報告書の作成
RESASなどの統計データを使って、自分の住む自治体の報告書を作成します。
- （後期）学科企画「小論文コンテスト」への参加

3年次（専門演習）

- （前期）産業連関分析による経済波及効果の分析
千葉県・産業連関表を使って、経済効果の分析方法を学習します。
- （後期）卒業論文の準備
テーマの設定・参考文献や資料の収集・論文の構成の作成などを行います。

4年次（卒業演習）

- （通年）卒業論文を作成します。

卒業論文のテーマは、基本的に自由です。

条件は「テーマに関する経済的側面の調査・分析を含んでいること」

～これまでの卒論テーマの例～

- ・千葉県観光産業の経済規模の推計
- ・子育て支援に関する自治体アンケート
- ・地方公共交通の課題と自治体の取組
- ・買い物弱者の実態アンケート調査
- ・若者の投票率向上のための政策提言
- ・キャッシュレス決済の動向について
- ・Pythonによる経済データの取得方法
- ・eスポーツを用いた地域活性化の取り組み
- ・フリーミアム（ゲームの無料と課金）の分析
- ・音楽配信ビジネスの現状について
- ・アニメの聖地巡礼とコンテンツ・ツーリズム
- ・ファッション産業と電子商取引（EC）
- ・書籍流通（書店・電子書籍・コミケの比較）
- ・アイドル産業の経済分析

など

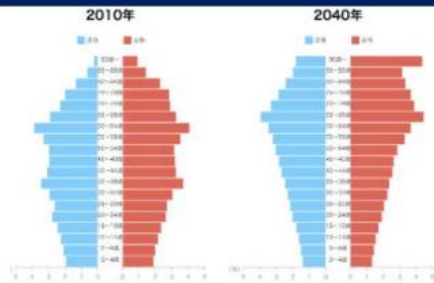
公務員の就職実績（過去3年）

- ・茨城県庁
- ・船橋市、酒々井町、山武市

RESAS（地域経済分析システム）とは？

RESAS（リーサス）は、内閣官房のまち・ひと・しごと創生本部が運用している産業構造や人口動態、人の流れなどに関する官民のいわゆるビッグデータを集約し、可視化を試みるシステムです。

①人口マップ



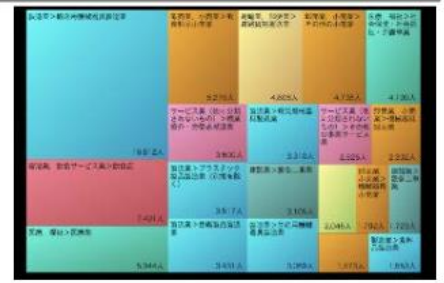
人口推計・推移、人口ピラミッド、転入転出など

②地域経済循環マップ



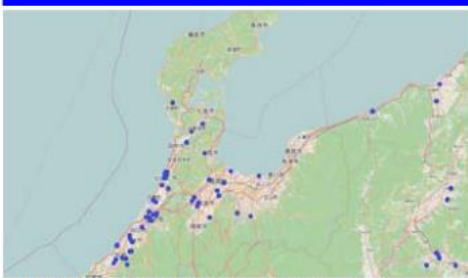
自治体の生産・分配・支出におけるお金の流れなど

③産業構造マップ



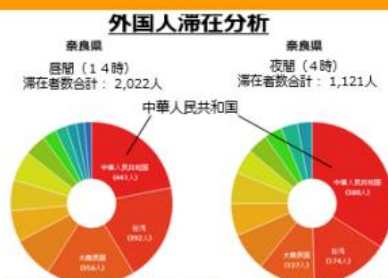
産業の構成、雇用・売上で地域を支える産業など

④企業活動マップ



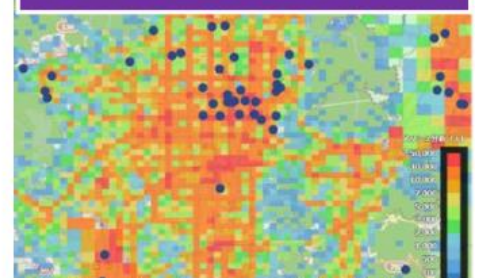
地域の創業比率、特許分布、補助金採択企業など

⑤観光マップ



国籍別の外国人の滞在状況や、宿泊者の動向など

⑥まちづくりマップ



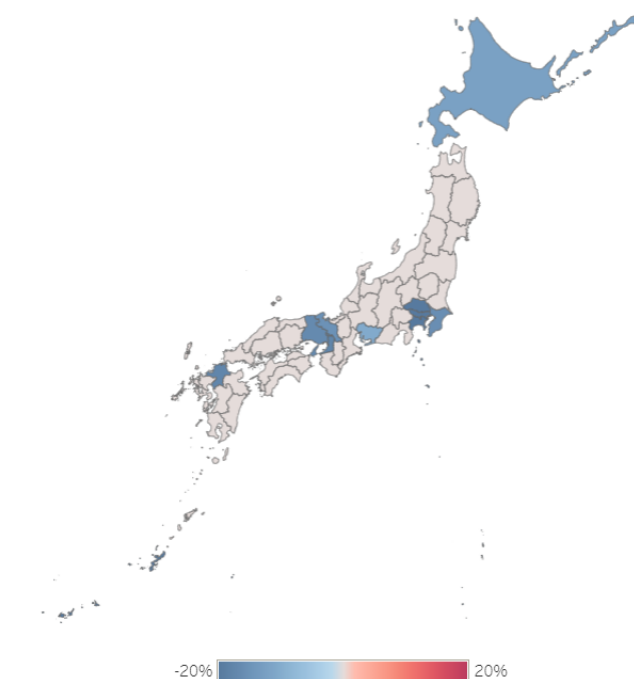
人が多く集まっている場所や事業所立地の動向など

V-RESAS：決済データから見る消費動向

このグラフはクレジットカード決済情報をもとに全国の業種別の消費動向を指数化して表しています。

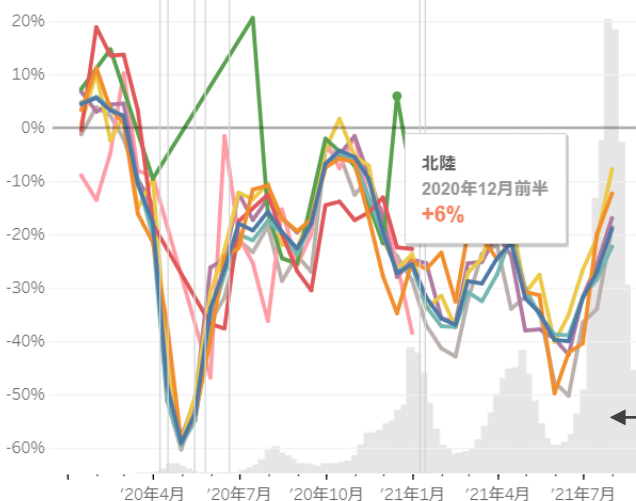
2021年7月16日～2021年7月31日の2019年同週比

地域ブロックごとの2019年同週比の推移



2020年1月1日～2021年7月31日

地域ブロック：



新規陽性者数

産業連関分析（経済波及効果の分析）とは？

産業連関分析とは、経済になんらかのイベントや変化が生じたときに、経済取引のつながりを通じて、①経済的影響がどのように広がっていくか、②経済的影響の規模がどのくらい大きいか、を分析する方法です。ニュースでよく「〇〇の経済効果は〇〇億円です」など報道していますが、こうした経済効果を計算するために用いるのが、産業連関分析です。

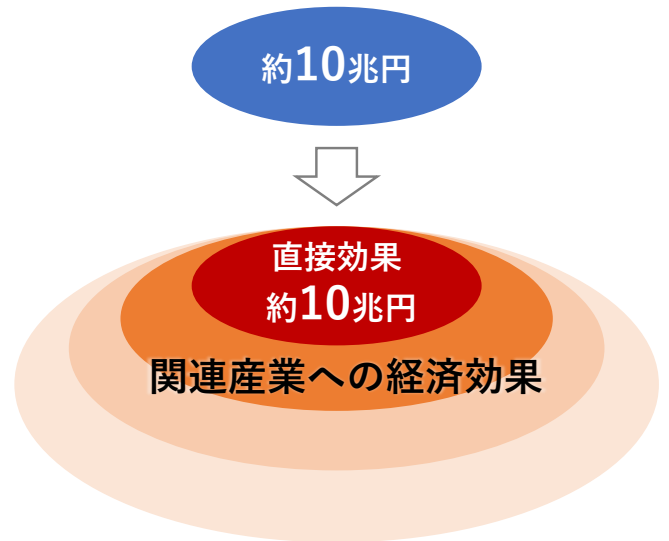


東京オリンピックに関連する「建設需要」

約10兆円

関連の建設計画（日本銀行、2015年）

	案件名	事業規模
会場設備	スタジアム	上限1550億円
	競技施設・選手村	約0.3兆円
宿泊	民間ホテル	約0.8兆円
交通	首都圏3環状線	約2兆円
	羽田成田直結線等	
再開発	豊洲・築地	約4兆円
	日本橋・銀座	
	品川・田町	
	新宿・渋谷・池袋	約0.8兆円
	臨海部カジノ	
合計		約10兆円



経済全体への波及効果

約30兆円

（日本銀行による試算）

